

## 226) ドラマチック・サマー

去年の彼は泳ぎのうまい      スポーツマンの雰囲気だった  
嫌いな人じゃなかったけれど      いつの間にやらフェイドアウトね  
追いかけるほど好きでもないし      逃げ出すほどに嫌いでもなく  
もう少しだけ優しくかったら      よかったのかも知れないけれど

今年の彼はギターのうまい      アーチストっていうところかしら  
神経質な感じするけど      危ないところがちょっと素敵ね  
プールサイドで夜空見ながら      愛してるって迫られたなら  
わたし思わず許してしまう      そんな感じがする彼なのよ

梅雨があけたら仕事仲間で      パジェロに乗って下田に行くの  
海を見下ろすプールサイドで      冷えたグラスにワインを注いで  
去年の恋をみんな飲み干し      今年の恋をなみなみ注ぐの  
ひとりよがりにはじめをつけて      また新しい夏をさがすの

夏のゲームはまだ始まらず      夏の光はもうまっ盛り  
恋の予感はずきはじめて      プールサイドに夏が揺れてる  
白いビキニの水着を買って      都会の夏を脱ぎ捨てるよに  
南の島の海に行きたい      ドラマチックな夏に逢いたい

恋の予感はずきはじめて      プールサイドに夏が揺れてる  
南の島の海に行きたい      ドラマチックな夏に逢いたい